

# 山間の集落・八瀬の里の魅力にふれる

距離:約3km 所要時間:約1時間 (見学時間は含まず)

八瀬は、大原に至る若狭街道沿いに散在する山間集落で、八瀬川には多くの瀬や淵をつくっていることから「八瀬」の名が生まれたとも。八瀬は、皇室とのかかわりも深く、このコースで大海人皇子、後醍醐天皇、近衛家、菅原道真、源義朝、老中・秋元但馬守喬知をキーパーソンとして八瀬の歴史にふれる。

## おすすめウォーキングコース

八瀬遊園地跡⇒袋中庵八瀬別院跡⇒真山碓観音寺⇒義朝駒飛石⇒甲ヶ淵⇒九頭竜大社⇒神子ヶ淵⇒妙伝寺⇒八瀬小学校⇒八瀬釜風呂⇒矢負坂地蔵⇒八瀬天満宮社 (美智子皇后の歌碑・慶の背比べ石・公腰掛の石) ⇒「ふるさと前」バス停

## コース上のおすすめスポット



八瀬釜風呂

京都有形民族文化財。当時の貴族・文化人のドーム型蒸風呂 (我国古来の健康維持のための入浴法)



美智子皇后の歌碑

平成 16 年、大宮御所で赦免地踊りをご覧になり詠まれた歌を刻んだ碑 (八瀬天満宮社内)



八瀬天満宮社

幼年期の菅原道真が比叡山への途中に休憩されたと伝えられ、境内の秋元神社の祭り「赦免地踊」で有名

## ちょっぴり情報

最寄り駅	行き：叡山電鉄「八瀬比叡山口駅」 帰り：京都バス「ふるさと前」
現地問合せ先	◆ 八瀬かまぶろ温泉ふるさと (☎075-791-4126)
現地情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 赦免地踊 [しゃめんちおどり] (10月 八瀬八幡宮末社「秋元神社」)</li> <li>・ 八瀬かまぶろ (天武天皇が背に受けた矢の傷を癒すために村人が献じる) 八瀬かまぶろ温泉「ふるさと」で入浴することができます。</li> <li>・ 八瀬小学校校章 (「かまぶろ」の古事に因み、「背」と三本の矢でデザインされている)</li> <li>・ 小原女 (「黒木召せ」と柴を頭に都大路を呼び歩いて柴を売っていた) ※大原には「大原女」</li> <li>・ ラジオ塔遺構 (八瀬駅南側にある燈籠のような建造物。京都に残る8基のうちの1基)</li> </ul>
MAP	<a href="#">ウォーキングマップ (PDF)</a>
情報提供	京都史跡ガイドボランティア協会 (☎075-882-4184) (令和2年4月1日現在)